

2023年

4月

展示室 I

4/8(土)ー5/28(日)
モノクロームの表現



木下晋《折りの塔》2011

5月

6月

6/24(土)ー9/10(日)
造形作家 玉田多紀展



玉田多紀《ほくにwelcome》2015

8月

9月

9/23(土・祝)ー2/18(日)

新収蔵品展

特集展示：藤田嗣治の初期作品



大沢昌助《パッサージュ(風景)》1997

10月

11月

12月

2024年

1月

2月

3月

展示室 II

4/8(土)ー6/11(日)
細川護熙 美の世界展



細川護熙《志野茶盃》2018頃

6/24(土)ー9/3(日)
俚びと雅び



ミニオ=バルウエルロ保田、シルヴィア
《樹下に遊ぶ幼子イエスと聖母》1970年代

10/7(土)ー11/26(日)
横山美術館名品展 明治・大正の輸出陶磁器



《鼠南瓜胡置物》
明治時代前期～中期

12/5(火)ー4/7(日)
ロビー展
岡田健太郎展

すべての展示会は
小中学生は無料!!
(高校生は毎週土曜日無料)

平塚市美術館

スクール プログラム

2023

平塚市美術館では学校との連携を進めるため、

様々なスクールプログラムを行っています。

また、美術館と学校の相互交流の場として、

先生からのご相談、アイデア、ご意見などお待ちしております。

是非、美術館を鑑賞教育の現場としてご活用ください。

アートカードの貸出 当館所蔵作品を使って制作したオリジナル・アートカードです。

対象：小・中・高・特別支援学校ほか各教育機関

貸出期間：最長半年間(延長可)

申込方法：貸出希望日前日までに学芸(教育普及)担当までお電話の上、申請書をご提出ください。

※アートカードは通信販売(¥2,000)もしております。

【問い合わせ先】

平塚市美術館 学芸(教育普及)担当もしくは管理担当まで

電話：0463-35-2111 FAX：0463-35-2741

Eメール：art-muse@city.hiratsuka.kanagawa.jp

URL：https://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/art-muse/educa4.html

【利用案内】

開館時間＝9：30～17：00(入場は16：30まで)

休館日＝月曜日(祝日のときは開館、翌日は休館)、年末年始

交通案内

◎バス/JR平塚駅東口改札を出て北口4番乗り場から「美術館入口」下車
(徒歩1分)または、「コンフォール平塚前」下車(徒歩5分)

◎徒歩/JR平塚駅北口(東改札口)または西口から20分

◎駐車場/大型バス2台まで

所在地

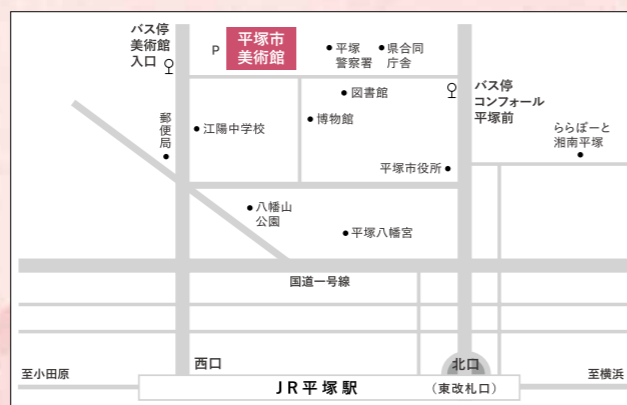
〒254-0073 神奈川県平塚市西八幡1-3-3



教育普及プログラム



『観覧料・使用料減免申請書』



平塚市美術館

SHONAN
THE HIRATSUKA MUSEUM OF ART

新型コロナウイルスの影響により、受け入れ人数やワークショップ等の教育普及事業は予定を変更する場合があります。最新情報や詳細について当館ウェブ内の各ページをご確認いただくか、または施設に直接お問い合わせください。

団体利用 プログラム

遠足、課外授業、部活動等で平塚市美術館に来館される際にご利用いただけるプログラムです。
先生方のご要望に応じたプログラムを作成しています。
滞在時間、目的に合わせたご利用をご案内します。お気軽にご相談ください。

■ 自由観覧

引率の先生が子どもたちと一緒に鑑賞します。(学芸員は同行いたしません。)

【お願い】事前に「作品からはなれて見よう・ゆっくり歩こう・小さな声で話そう」の鑑賞マナーをお伝えください。
展示室でメモをとる場合は鉛筆を使用し、バインダーや下敷きをご用意ください。模写はできません。

■ 学芸員による展覧会レクチャー

鑑賞のポイントを解説し、展覧会の見どころをお伝えします。
お申し込みの際は、裏面展覧会予定表をご確認の上お申し込みください。

■ 対話による美術鑑賞

鑑賞ボランティアチーム「ひらびあつま〜れ」と一緒に、少人数グループに分かれて、
作品について思ったこと、感じたことを言葉にしながら鑑賞します。

(作品の解説や知識から作品を読み解くものではありません。)

平塚市内の小学校は出張授業と来館授業の組み合わせでの実施をお勧めしています。各小学校には別途お知らせします。

■ 当館オリジナル鑑賞ゲーム

アートカードやすごろくを使用し、作品を身近に感じて
もらえるように作られた鑑賞導入のゲームです。

■ バックヤードツアー

美術館の普段見られない場所を見ながら機能や役割ついて
学ぶツアーです。

(このプログラムには人数制限がございます。)



2022対話による美術鑑賞・来館授業

■ 利用までの流れ

利用内容などの確認

パンフレット、当館ウェブなどをご確認いただき、不明な点はお問い合わせください。

美術館に希望日を電話

*お早目のご連絡をお勧めしています。

おおまかな来館希望日が決まりましたら、

実施希望日の3ヶ月〜1ヶ月前までに学芸(教育普及)担当にお電話ください。

来館人数、滞在時間、目的(授業のねらい)、学年、下見希望の有無等をお伺いします。

その後、当館ウェブより『観覧料・使用料減免申請書』をダウンロードの上、提出をお願いしています。

教育普及担当者と打ち合わせ

申し込み時に伺ったお話をもとに具体的な内容やタイムスケジュールを作成し、
先生と電話やFAXにてやり取りを重ね、子どもたちにあったプログラムを完成させます。

来館当日

通常館内でのご飲食はご遠慮いただいております。昼食をお考えの際はご相談ください。
鑑賞中は荷物をお預かりすることが可能です。

中高生 ボランティア

■ 中高生ボランティアによるワークショップ

ボランティア対象：中学生・高校生(市内在住・在学は問いません)

日時：8月3日(木) 交流会・事前説明

8月5日(土)、13日(日) ワークショップ実施予定

内容：子ども向けワークショップの準備から運営に参加してもらいます。ワーク
ショップ参加者と美術館の交流の輪を広げる活動を行うボランティアです。

申込方法：募集期間内に、学芸(教育普及)担当まで、はがき、ウェブからお申し込
みください。募集情報は配布チラシ及び当館ウェブでご確認ください。



職場体験 教員研修

■ 職場体験

対象：平塚市内の中学生・高校生

受入日時：土、日、祝を除く開館日の10:00~12:00の2時間

内容：概要説明、館内の施設見学、業務体験

申込方法：管理担当にお電話の上、文書でお申し込みください。

■ 社会体験研修

対象：平塚市内の5年経験者研修、10年経験者研修の教員

日時：夏休み期間中に美術館の指定する日程から必要に応じた日数を選択してい
たいただきます。

9:30~16:30(参加日により時間が変更される場合があります。)

内容：ワークショップや鑑賞会のサポートなど教育普及活動を体験し、美術館の
社会的役割を学びます。

申込方法：学芸(教育普及)担当にお電話の上、文書でお申し込みください。
希望者が多数の場合はお断りすることもあります。

*研修中、自動車での来館はお断りしています。

■ 研修会への協力

対象：小・中・高・特別支援学校の教育研究団体

内容：教育研究団体の研修会を美術館施設を利用して開催することができます。

美術館活動の事例紹介や団体利用プログラムを体験していただくことも
可能です。ご相談ください。

教員向け 講座

■ 対話による美術鑑賞体験

対象：小・中・高・特別支援学校教員、学校関係者、教員を目指す学生

日時：7月27日(木) 10:00~12:00

内容：市内の小学校を中心に鑑賞ボランティア・「ひらびあつま〜れ」のメンバ
ーと協同して実施しているプログラムを行います。実際に子どもたちが美術館
や学校で美術作品について、対話しながら鑑賞する追体験となる講座です。

申込方法：募集期間内にFAXにてお申し込みください。

■ 実技講座

対象：小・中学校教員

日時：8月8日(火) 13:30~15:30

内容：授業に活用できるような制作体験講座です。

今年度は玉田多紀氏(造形作家)の段ボール
を使用した講座を予定しています。

詳細については当館ウェブをご確認ください。

申込方法：募集期間内にFAXにてお申し込みください。



2022対話による美術鑑賞体験



2022実技講座「奇木細工」